

↓カー杯エルゴメーターを漕ぐ小学生たち



まちの話題をお知らせします。

目指せ!!福井国体

福井県マシンローイング大会

県ボート協会主催の福井県マシンローイング大会が、1月28日に総合体育館で開催されました。

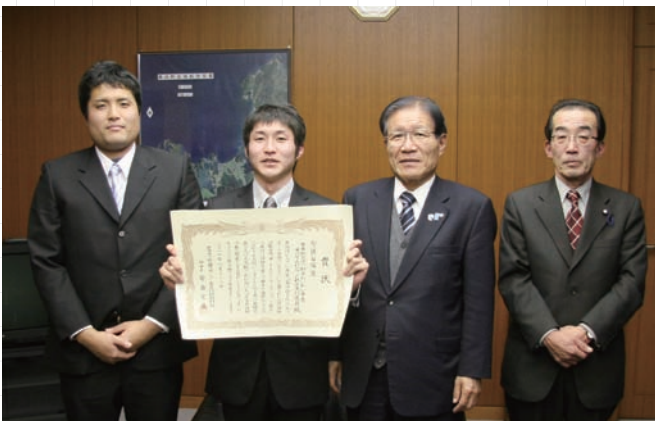
この大会は、ボートの陸上用トレーニング機器（エルゴメーター）を使いタイムや距離を競うもので、当日は各部門に約130人が出場しました。

今大会では、平成30年開催の福井国体に向け、選手層の拡大を図るため小学生の部を新設。出場した小学生たちは、ボート経験者の指導を受けながら、元気一杯でマシンローイングに挑戦していました。

【大会結果（敬称略）】

部門	優勝者	タイム or 距離
一般男子(6,000m)	長田 福馬(関西電力美浜)	20:52.8
一般女子(6,000m)	松井 綾香(小浜水産高校)	24:08.7
高校男子(20分)	大崎 翔平(美方高校)	5,568m
高校女子(20分)	藤井 早稀(小浜水産高校)	4,948m
中学男子(2,000m)	瀬戸 淳也(美浜中学校)	7:05.2
中学女子(2,000m)	山崎 智保(美浜中学校)	8:36.5
小学男子(500m)	武長 聖典(弥美小学校)	1:53.1
小学女子(500m)	松本 愛梨(弥美小学校)	2:13.1
小学団体(500m×4)	ハリーポッチャリー(弥美小学校)	8:19.0

↓山口町長に受賞を報告する「米STARS」の関係者(2月1日)



「米STARS in 新庄」が安藤百福賞を受賞

優れた自然体験活動を表彰する「第10回トム・ソーヤスクール企画コンテスト」(安藤スポーツ・食文化振興財団主催)で、(農)新庄わいわい楽舎が中心となり取り組んだ「米STARS in 新庄」の活動が、一般部門の最優秀賞「安藤百福賞」に選ばれました。

「米STARS in 新庄」とは、昨年5月から10月にかけて町内の小学生を対象に行われた無農薬での米づくり体験で、農業体験だけでなく楽しみながら地域や自然環境を考える活動を展開したこと、地域の絆づくりに貢献したこと等が高く評価されました。

↓「みはま餅つこ隊」と一緒に餅をつく田邊関西美浜会会長



みはま餅つこ隊も登場

関西美浜会 新年互礼会

1月22日に、京都市内で関西美浜会の新年互礼会が開催されました。

関西美浜会とは、美浜町出身で現在関西圏にお住まいの方によって構成されている親睦団体です。

互礼会には、山口町長も出席し、平成30年開催の福井国体ではボート競技の会場が美浜に決まったことや、文化のまちづくりを目指して8月には生涯学習センターが完成すること等、町の現状を報告しました。また、懇親会では「みはま餅つこ隊」が登場。音楽に合わせて餅をつくパフォーマンスで、会場を沸かせました。

↓かわいい雪だるまを制作中



↓雪の滑り台を楽しむ子どもたち



雪を使って地域を盛り上げよう

新庄雪まつり

2月4日に、新庄小学校で新庄雪まつりが開催されました。

このイベントは、地域の活性化を目的に、新庄区の20～30歳代の若者が中心となって企画したものです。

会場には、雪を積み上げて作った高さ4m程の巨大滑り台が設置され、子どもたちは何度もソリ遊びを楽しんでいました。また、雪だるまコンテストや雪像コンテストも行われ、友達や家族と協力して作ったオリジナル雪だるまや、動物等をかたどった雪像が会場に並びました。

↓力作ぞろいの雪像が会場に登場



↑番組では、「女将の会」の皆さんがゲストにへしこ料理を振る舞い、「へしこの町 美浜町」をPRしました。

NHK出前コンサート

金とく 公開録画

NHK総合で放送中の番組「金とく あなたの町に参ります」の公開録画が、1月27日に、はあとびあで行われました。

当日は、ゲスト歌手として山川豊さんと水森かおりさんが登場。持ち歌だけでなく、会場からリクエストされた思い出の曲を熱唱し、観客とふれあいました。

なお、今回収録された番組は、2月24日(金)の午後8時～8時43分と、3月3日(土)の午前10時5分～10時48分に放送される予定です。

福井県ジュニア育成強化剣道大会で

みはま少年剣道クラブの豆剣士が活躍

2月5日に、県立武道館で第6回福井県ジュニア育成強化剣道大会が開催され、小学1年生の部に出場した崎元蓮太君(弥美小学校)と安武洸幸君(同)が、優勝と準優勝を飾りました。

2人はみはま少年剣道クラブで稽古に励んでおり、この大会で同クラブ員が優勝・準優勝したのは初めてのことです。

みはま少年剣道クラブ 部員募集中

対象：町内在住の小学生(男女とも)

稽古日時：毎週水曜日 午後7時15分～8時30分

稽古場所：総合体育館

※いつでもお気軽に見学にお越しください。



↑優勝した崎元君(右)と準優勝した安武君(左)